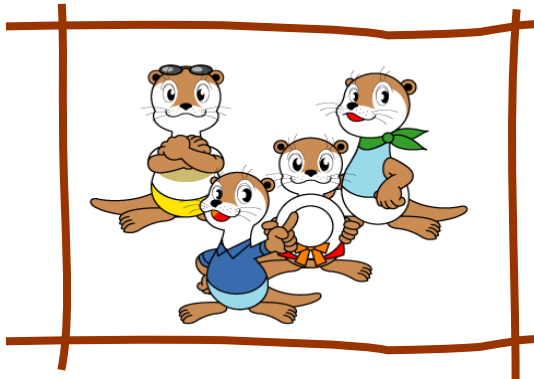


すさき生きもののガイドブック完成！

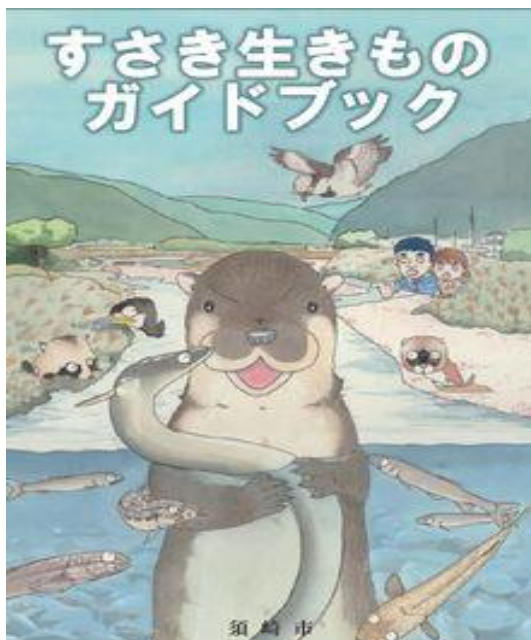


須崎市にすむ生きものを詳しく紹介した、すさき生きもののガイドブックが完成しました。「NPO法人四国自然史科学研究センター」編集のもと、150種類以上の生きものを、50ページオールカラーで紹介しています。

須崎市で見ることができ、昆虫や動物がふりがな付きでわかりやすく解説されていますので、小さいお子さんでも興味を持って見ることが出来ます。また、生きものを観察できる時期、場所、時間帯等を記した地図も掲載していますので、興味がある生きものを探してみましょ。



2012. 6. 1
すさき・かわうそクラブ会報
—No. 13—
発行：すさき・かわうそクラブ事務局



すさき生きもののガイドブック無料配布のお知らせ

すさき・かわうそクラブ会員の方で、すさき生きもののガイドブックをご希望の方は無料で配布いたしますので、直接須崎市役所企画課までおいでいただくか、返信用切手210円を添えて須崎市企画課かわうそクラブ事務局までお送りください。折り返し、ゆうメールで送付させていただきます。



須崎の自然を大切にしようね。

すさき野外博物館開催

干潟に住む生きもの

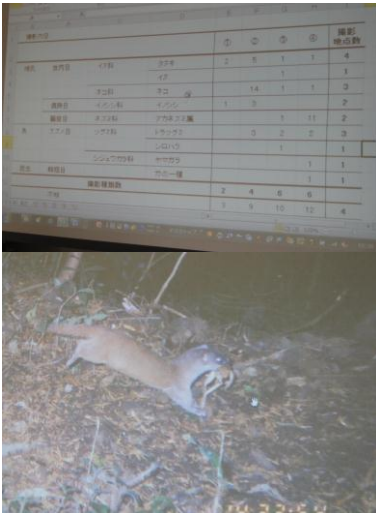


●須崎市では、「かわうそそのまづくり事業」の一環として、失われつつある豊かな自然や、そこに暮らす生きものたちと共生していくにはどうすればいいのかをみんなで考えていこうと、「すさき野外博物館」を実施しています。平成23年度は5回開催しました。

平成23年7月16日
「干潟の生きもの」

●チコガニ、バンケイガニ、シオマネキなど、高知県の希少動物を観察することができました。参加者からは、専門家の詳しい説明を聞いて、「勉強になった。」「驚いた。」という意見をいただきました。観察を行った干潟付近にごみが多く見られたので、自然を大切にする必要性も学びました。

山に住む生きものたち 山で見つけた生きものたち



平成24年1月14日
「山に住む生きものたち」
山にセンサーカメラを設置し、撮影できた生きものたちをプロジェクトに写し、その生態や生息の状況、人とのかわりを紹介しました。

ツバメのねぐら入り



平成23年8月13日
「ツバメのねぐら入り」
すさきSAT情報館付近から桐間池を観察しました。夕方になると、幾羽ものツバメが夕焼けを旋回し、15分くらいすると自分たちの巣に戻って一日の行動を終える様子が観察できました。双眼鏡などで観察すると、よりわかりやすく見ることが出来ます。

今後の予定(平成24年度)

すさき野外博物館は、下記の内容を予定しています。詳しい内容や日時などは、広報や、各公民館・学校などに配布するチラシでお知らせします。みなさん、ぜひご参加ください。

- 第29回 干潟の生きもの(7月21日)
- 第30回 ツバメのねぐら入り(8月11日)
- 第31回 ゴリを知る
～新荘川のハゼの仲間たち～(8月18日)

きれいな山や川
にゴミや物を投げ込まないでね



「すさき・かわうそクラブ会員になってくださる方を紹介してください!」



「すさき・かわうそクラブ」では、かわうそのまちづくりを応援してくださる方を募集しています。詳しくは、事務局までお問合せください。
また、かわうそのまちづくりに関するご意見・ご質問などもお待ちしております。

(事務局) 須崎市企画課

〒785-8601 高知県須崎市山手町1-7
TEL 0889-42-5691 FAX 0889-42-7320
E-mail kikaku2@city.susaki.kochi.jp